

主要事業マネジメントシート

部局名 商工労働部

事業名	女性のためのしごとラボ推進事業費								
予算額	H24 H25	千円() 千円()	H26 H27要求	110,660 千円() 89,673 千円()	実績 H24 H25	千円() 千円()			
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】 (項目名: 女性の活躍支援(就業促進)) <input checked="" type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: 成長を支えるセーフティネットの整備・活躍の場づくり)) <input type="checkbox"/> その他 (項目名:)		<input checked="" type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名: 生産年齢人口の減少による労働力の減少)) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名:)						
事業選択	役割分担	行政としての役割 <input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)大阪の成長を支える女性の活躍を推進するため、働くことに消極的な若年女性の就業意識の調査、調査結果に基づく効果的な手法による就業意欲の喚起、就業・開業・定着支援等によりワンストップで若年女性の就業を後押しするものであり、行政がすべき役割。	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由)事業採算性が見込めないため、行政が企画立案し、民間事業者のノウハウを活用して実施					
	事業手法	手法の妥当性	本事業は、府民が求める質の高いサービスを効率的かつ効果的に享受できる環境を作るため、民間事業者へ委託し、民間事業者が保有する知識・技術等を活かし、①サービス提供の効率性・迅速性の向上、②サービス提供主体である民間事業者の専門性の発揮、③経済性の向上といった効果が期待されるものであり、事業手法は妥当である。						
	受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準:)) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: 未就労者が対象のため(雇用基金事業))) <input type="checkbox"/> 受益者負担になじまない							
	将来のリスク管理	-							
事業間調整	庁内での連携	女性の就業機会拡大プロジェクトチームを設置し、庁内横断的に連携している。また、就業意識の調査において大阪産業経済リサーチセンターと、開業支援において商業・サービス産業課と連携している。							
	他事業との整合性等	本事業は、「就業に踏み出せないでいる若年女性」を対象とした就業支援事業であり、OSAKAしごとフィールドをはじめとした他の求職者支援事業とすみ分けがなされており、整合性も確保されている。							
事業効果	目標・指標	(事業目標) 大阪の女性の就業率が全国平均を上回ること。 特に、求職活動に必要なスキル等に自信が持てず、就業に踏み出せないでいる若年女性の就業促進 (指標) ◆H27指標 【活動指標】 ○セミナー実施回数:180回 ○セミナー参加者数:2700名 【成果指標】 ○就職者数:242名			(実績) ◆H26実績(見込) ○セミナー実施回数:178回 ○セミナー参加者数:2149名 ○就職者数:82名			-目標に達しなかった場合の改善方策	
	コスト分析	(事業期間) H 26.5.23 ~ H 27.12.31 (指標) H24(フルコスト) 千円/(分析単位) = 千円 H25(フルコスト) 千円/(分析単位) = 千円			(コスト分析結果)				
	特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>							